

自動車局審査・リコール課リコール監理室

TEL : 03 - 5253 - 8111 内線 42354

アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成29年 10月18日

リコール届出番	外-2546	リコール開始日	平成29年 10月19日
届出者の氏名 又は名称	アウディジャパン株式会社 代表取締役社長 齋藤 徹	製作国：ドイツ連邦共和国 製作者名：アウディ株式会社 問い合わせ先： アウディ コミュニケーションセンター (フリーダイヤル) 0120-598119 (アドレス) http://www.audi.co.jp/	
不具合の部位 (部品名)	①ゲートウェイコントロールユニット ②オンボードサプライコントロールユニット ③四輪駆動コントロールユニット		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	①制動灯の点灯制御を行うゲートウェイコントロールユニットのプログラムが不適切なため、緊急ブレーキを作動させた際、制動信号がボディコントロールモジュールに送信されず、制動灯が点灯しない。そのため、保安基準第12条(協定規則第13H号の技術的要件)の基準に適合しない。 ②LED式の前面灯火器装着車において、車幅灯の制御を行うオンボードサプライコントロールユニットのプログラムが不適切なため、車幅灯が点灯状態で方向指示器および非常点滅表示灯を作動させた際、車幅灯が点滅する。そのため、保安基準第34条の基準に適合しない。 ③四輪駆動コントロールユニットのプログラムが不適切なため、滑りやすい路面等で走行した際、後軸への駆動力の分配が適切に行われなことがある。そのため、駆動力が前軸に多く分配され、前輪が空転するおそれがある。		
改善措置の内容	①全車両、ゲートウェイコントロールユニットのプログラムを変更する。 ②全車両、オンボードサプライコントロールユニットのプログラムを変更する。 ③全車両、四輪駆動コントロールユニットのプログラムを変更する。		
不具合件数	①0件 ②0件 ③0件	事故の有無	なし
発見の動機	本国からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	● 自動車使用者：ダイレクトメール、電話及び電子メール等で通知する。 ● 自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ● 対策実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカー付近に外-2546のステッカーを貼付する。		

車名	型式	通称名	リコール対象車両の車台番号(シリアル番号)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
アウディ	ABA-8UCULB	「アウディ Q3 2.0Tq 132kw」	WAUZZZ8U0FR017780～WAUZZZ8UXHR019846 平成27年3月28日～平成28年10月29日	1,453台	①のみ 620台 ②のみ 3台 ①+② 830台
	ABA-8UCULC	「アウディ Q3 2.0Tq 162kw」	WAUZZZ8U0FR030805～WAUZZZ8UXHR024013 平成27年5月11日～平成28年10月29日	165台	①のみ 23台 ①+② 142台
	ABA-8UCZD	「アウディ Q3 1.4T」	WAUZZZ8U0FR030884～WAUZZZ8UXHR022150 平成27年5月11日～平成28年10月29日	1,814台	①のみ 1,054台 ②のみ 1台 ①+② 759台
	ABA-8UCZGF	「アウディ RSQ3」	WUZZZ8U0FR900171～WUZZZ8UXHR900469 平成27年5月8日～平成28年10月29日	331台	①のみ 79台 ①+② 54台 ①+③ 1台 ①+②+③197台
(計4型式)	(計4車種)	(輸入期間の全体の範囲) 平成27年3月28日～平成28年10月29日	3,763台		

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれています。